

## ～たてわり遠足、頑張りました！～

いよいよ5月も最終の週になりました。今週の半ばからは6月に入ります。6月には、待ちに待ったプールも始まります。プールはとても楽しいですが、決してふざけることなく、先生の指示をよく聞いて、守って安全第一で行いましょう。

さて、先週で、全てのたてわり遠足が終わりました。3回とも無事故で楽しく思い出に残る遠足にできました。この遠足では、特に、4, 5, 6年生の皆さん、リーダーとして本当によく頑張りました。先生方からも皆さんが、上学年として、下級生の弟、妹たちをよくまとめて「参加したみんなが楽しい思い出をつくれるように」と、頑張った話をたくさん聞きました。何よりも、出発するときの「頑張るぞ!」という凛々しい表情と、戻ってきたときの「笑顔」が、みんなの気持ちと頑張りをとてもよく表していたと思います。

この、たてわり遠足は、ちょうど5年前に、「全校遠足」として始まりました。2019年の11月です。今の6年生が2年生、5年生が1年生の時です。5, 6年生の中には、覚えている人も多いでしょう。そして、この2019年という年は、11月に新型コロナウイルス感染症が、中国で確認された年でもあります。その後、2020年1月に、日本で最初の感染者が確認されたのを始まりに、国内でも感染が急速に広がり、わずか2か月後の3月には、全国の学校が一斉休校になってしまいました。

2020年は、分散登校で始まり、水泳も運動会も中止になりました。授業でのグループ活動もできなくなり、6年生の1年生へのお世話もできませんでした。そんな中、コロナの感染が一時的に落ち着いたタイミングで、前の年に引き続いて全校遠足を行いました。今の4年生が1年生の時です。それまで最高学年生らしいことができなかった、当時の6年生、今の中三が張りきったことはいうまでもありません。1年生をはじめ下級生の面倒をみるなど、本当に6年生は頑張りました。遠足

を終えた6年生は、口々に「こういうことをしたかったです！」と、とても晴れやかに、頑張った報告をしてくれました。

今年の、4、5、6年生の頑張りは、こうした先輩たちからずっと引き継がれてきたものだったのですね。こうした素敵な心と行動が引き継がれ、積み重ねられたものを「伝統」といいます。今年、たくさんお世話をしてもらった1、2、3年生も、いずれ自分がお世話をする側になります。こうして、五小の伝統がつくられていくのです。今回のたてわり遠足は、「あいさつ」「いじめなし」「うつくしさ」「えがお」「おもいやり」の全てが入ったとてもいい取組になりました。

昨日、花小金井南公民館で、公民館祭りが行われました。そこで、「五小おどりたい」が、元気いっぱいの踊りを披露してくれました。来てくれた方々がみんな笑顔になりました。本当にご苦労様でした。

今の6年生は、「小平灯りまつり」が、3年前に中止になった時に、小平の伝統を絶やしてはいけないと立ち上がり、「五小灯りまつり」をスタートさせた学年です。6年生は、伝統を守り、創りゆく大切さを学んできた学年です。今、6年生は移動教室に向けて準備や学びをすすめています。みんなとても楽しみにしていることと思いますが、楽しさに浮かれることなく、五小の最高学年にふさわしい立派な移動教室の学びをつくりあげてほしいと思います。

では、今週も、みんな仲良く協力して、いい1週間をつくっていきましょう。